

翼は心につけて (1978)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 115分
初公開日 1978/10/14
公開情報 共同映画

【解説】

関根庄一編著『翼は心につけてーガンと闘って死んだ十五歳の少女が教えてくれたこと』を、堀川弘通が脚本（寺島アキ子と共同）を書き監督した感動のドラマ。本作でデビューを飾った石田えりが、癌に冒される主人公を熱演した。

十五歳の鈴木亜里は、両親と弟と団地に住む普通の中学生だった。だがテニスの練習中に激痛が走り、病院での検査の結果、骨肉腫であることが判明する。他への転移を防ぐためには右腕の切断しかないと医師から説明され、両親は病名を隠して亜里を説得。亜里は涙も流さず同意し、切断される方の腕にマニキュアを塗るのだった。手術後、亜里は「学校に戻りたくない」と言い張るが、病院で懸命に働く人たちの姿に感動し、ケースワーカーになるべくリハビリと勉強に励むようになった。

【クレジット】

監督 堀川弘通
製作 山口逸郎
原作 関根庄一
脚本 寺島アキ子
堀川弘通
撮影 中尾駿一郎 Shunichiro Nakao
美術 坂口武玄
編集 黒岩義民
音楽 三善晃
助監督 渡辺範雄
出演 フランキー堺 Frankie Sakai
香川京子
石田えり
山口崇
山本圭
上村和也
渡辺みえ
鈴木瑞穂
松本典子
小林伊津子
村上不二夫
岡本信人
荒井注

土居まさる

宇野重吉